



JA三井リース

2018年3月期 JA三井リース連結決算の概況

※本資料は情報提供のみを目的としたものであります。また本資料には現時点で入手可能な情報に基づく将来予測値が含まれておりますが、実際の業績は将来の様々な要因により変動することがありますのでご注意ください。

1. 決算概況
2. 損益の状況
3. バランスシートの状況
4. 営業資産残高の状況
5. 営業の状況 契約実行高
6. 資金調達状況
7. 中期経営計画概要
8. 中計の取組み状況

1. 決算概況



JA三井リース

(単位:億円)

■ 決算サマリー

	'16年3月期	'17年3月期	'18年3月期	前期比 (額)	前期比 (率)	'19年3月期(予想)
売上高	4,269	4,391	4,503	+112	+2.6%	4,425
営業利益	243	221	217	△3	△1.4%	236
経常利益	296	217	244	+26	+12.1%	238
親会社株主に帰属する 当期純利益	177	154	171	+17	+11.1%	160
契約実行高	5,471	5,595	5,906	+311	+5.6%	

	'16年3月末	'17年3月末	'18年3月末	前期末比 (額)	前期末比 (率)
総資産	15,577	15,872	16,475	+602	+3.7%
営業資産	14,364	14,616	15,149	+533	+3.6%
有利子負債	12,351	12,379	12,950	+570	+4.6%
純資産	1,943	2,052	2,140	+88	+4.2%
自己資本比率	12.3%	12.7%	12.8%	+0.1pt	-

2. 損益の状況

■ 比較損益計算書

(単位:億円)

	'16年3月期	'17年3月期	'18年3月期	前期比
売上高	4,269	4,391	4,503	+112
リース	3,517	3,744	3,681	△62
割賦	416	416	404	△12
ファイナンス	131	126	139	+13
その他	203	103	276	+173
売上利益	599	571	582	+10
リース	391	384	363	△21
割賦	35	32	29	△3
ファイナンス	129	125	137	+12
その他	42	28	51	+22
資金原価	123	107	111	+3
売上総利益	476	464	470	+6
販管費	232	243	253	+9
一般経費	235	239	246	+6
のれん償却	2	1	1	△0
貸倒引当金繰入	△5	1	5	+3
営業利益	243	221	217	△3
営業外損益	52	△3	26	+29
経常利益	296	217	244	+26
特別利益	9	23	1	△22
特別損失	4	2	1	△1
税引前利益	300	238	244	+5
法人税等	122	83	68	△15
当期純利益(*1)	177	154	171	+17

(*1) 親会社株主に帰属する当期純利益の金額を表示

主な内容

- 売上利益
営業資産売却益等により前期比10億円増加。
- 経常利益
為替差益等の計上により、前期比26億円増加。

3. バランスシートの状況

■ 比較貸借対照表(主要項目)

(単位:億円)

	'16年3月末	'17年3月末	'18年3月末	前期末比
総資産	15,577	15,872	16,475	+602
現預金	308	385	361	△24
営業資産	14,364	14,616	15,149	+533
リース	9,649	9,881	10,091	+210
割賦	1,343	1,278	1,279	+1
ファイナンス	3,318	3,353	3,653	+299
その他	52	101	124	+22
有利子負債	12,351	12,379	12,950	+570
短期	6,693	7,504	7,266	△237
長期	5,658	4,875	5,683	+808
純資産	1,943	2,052	2,140	+88
株主資本	1,925	2,007	2,118	+110
その他の包括利益累計額	△6	3	△9	△12
非支配株主持分	24	40	30	△9
自己資本比率(*1)	12.3%	12.7%	12.8%	+0.1pt

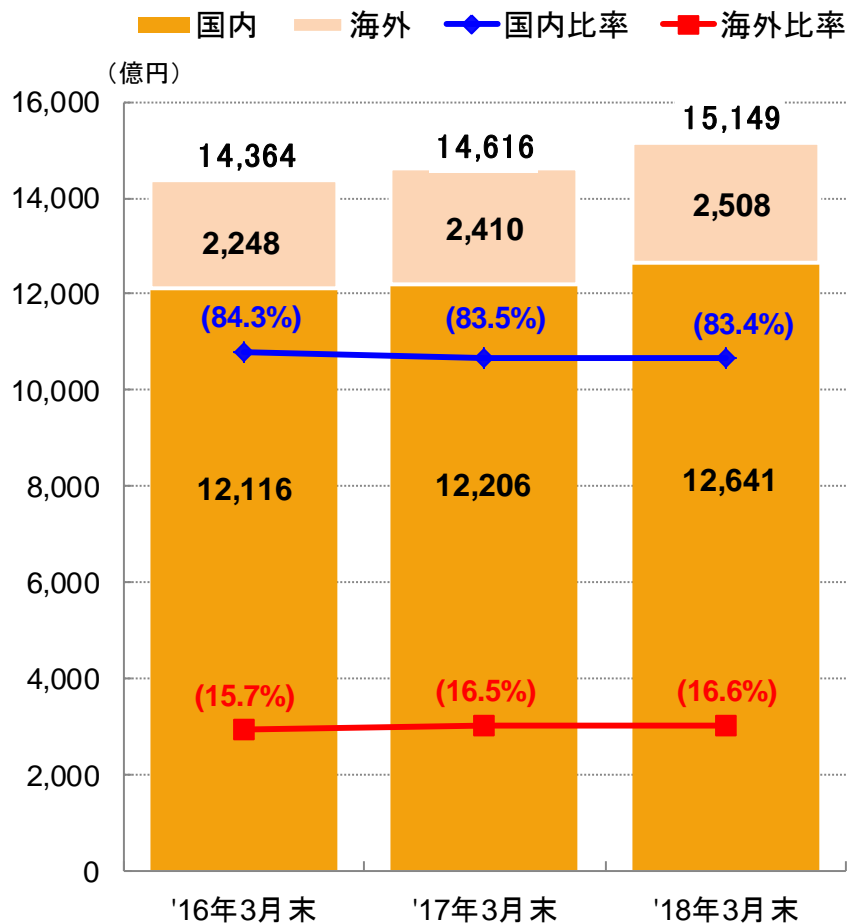
(*1) 自己資本比率:(純資産-非支配株主持分)÷総資産

主な内容

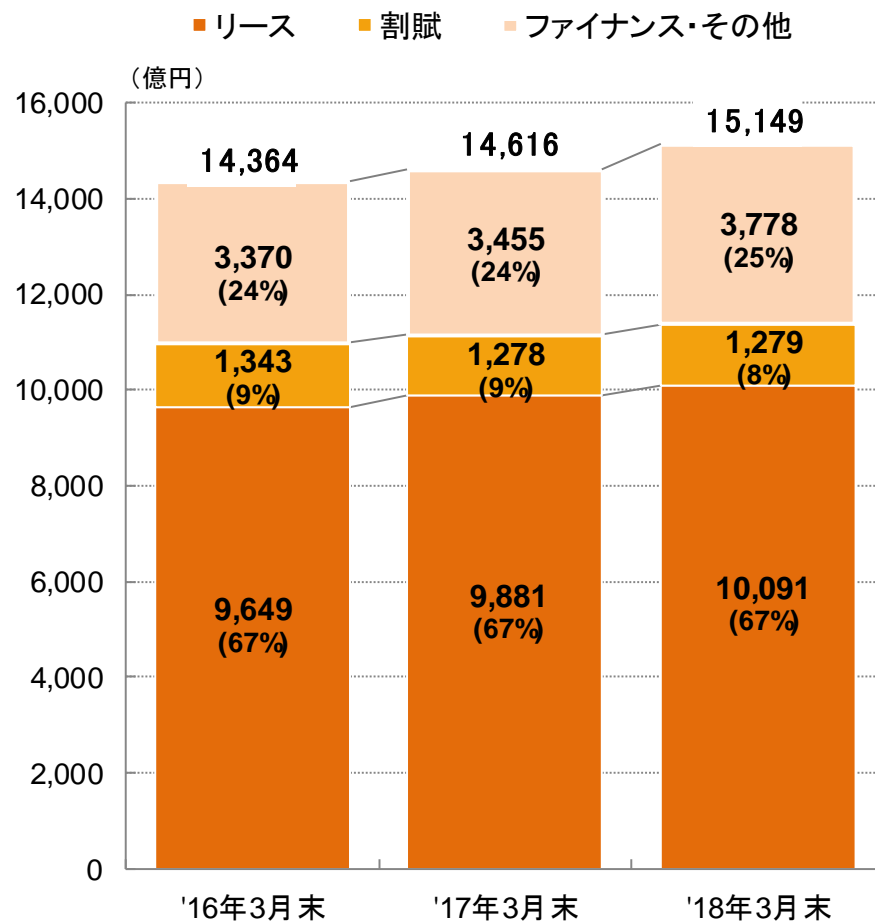
- 営業資産残高
 - リース資産は、ICT分野・流通分野・機械分野の取組みなどが寄与し、前期末比210億円増加。
 - ファイナンス資産は、国内外大型案件の取組みなどにより、前期末比299億円増加。

4. 営業資産残高の状況(1)

■ 国内・海外別営業資産残高



■ 契約種別営業資産残高(契約種別シェア:%)



4. 営業資産残高の状況(2)

モノ・事業・金融起点ビジネス

- 「モノ」の市場価値・利用価値に着目したビジネス
- 事業開発型ビジネス・金融起点ビジネス
- 半導体・輸送・機械・環境・医療・不動産等の専門営業部
- 海外現地法人・海外支店

独自性発揮・成長分野

- 当社の独自性が発揮できる食農分野
- 今後の成長が期待できるICT分野
- 農林水産・流通・ICTなどの専門営業部門

国内エリア分野

- 本社専門部の専門性と国内津々浦々の営業拠点を活用したビジネス
- エリアの各営業部門
- 国内関係会社

■ 事業領域別営業資産残高の推移

(単位:億円)

上段:営業資産残高 下段:構成比	'17年3月末	'18年3月末	前期末比
営業資産残高	14,616	15,149	+533
モノ・事業・金融起点ビジネス	6,114	6,487	+372
	41.8%	42.8%	
独自性発揮・成長分野	3,035	3,188	+153
	20.8%	21.0%	
国内エリア分野	5,348	5,433	+84
	36.6%	35.9%	
その他営業資産、調整・消去	117	40	△76
(内、海外営業資産残高)	2,410	2,508	+97

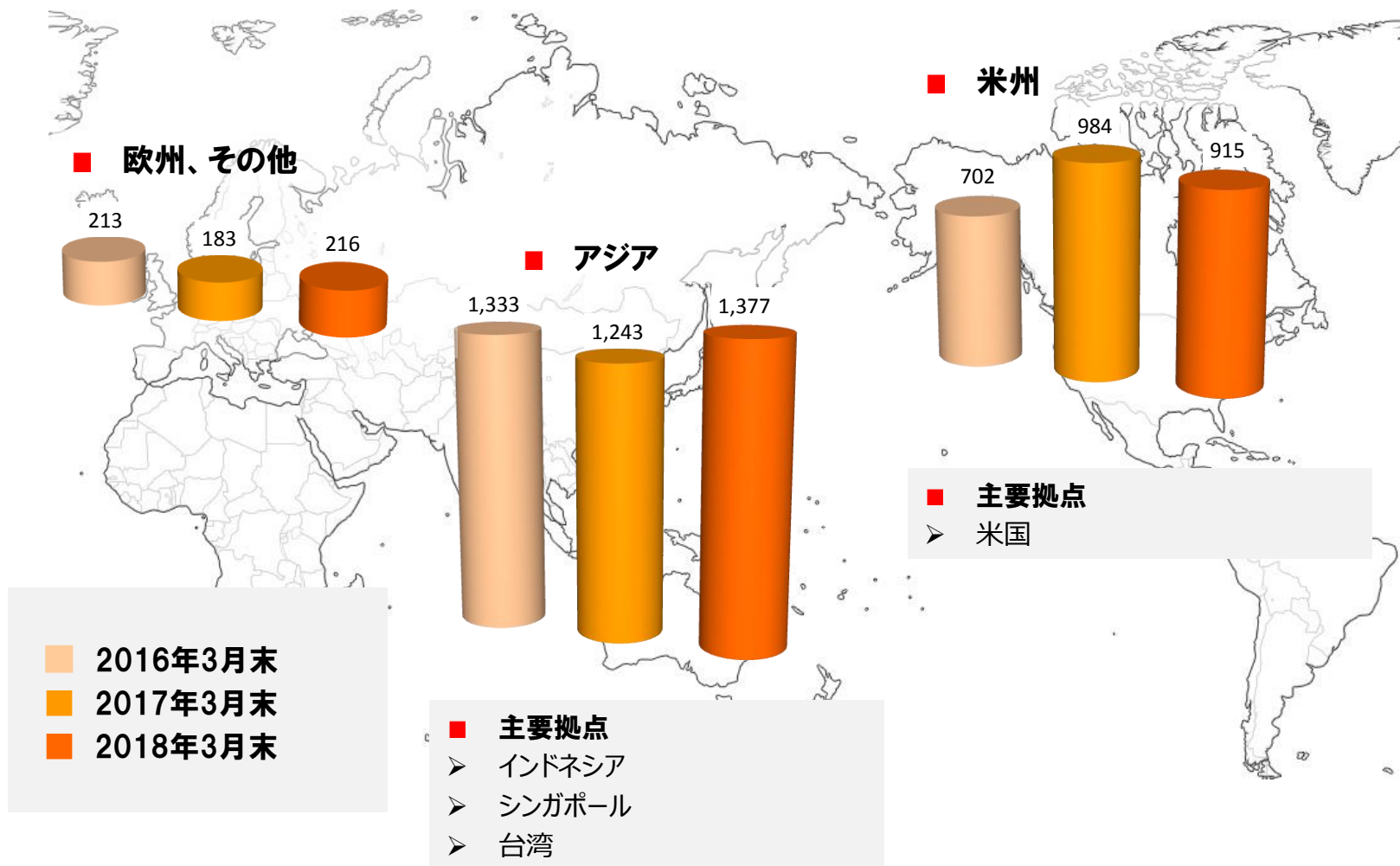
4. 営業資産残高の状況(3)



JA三井リース

■ 海外地域別営業資産残高(2018年3月末現在)

(単位:億円)



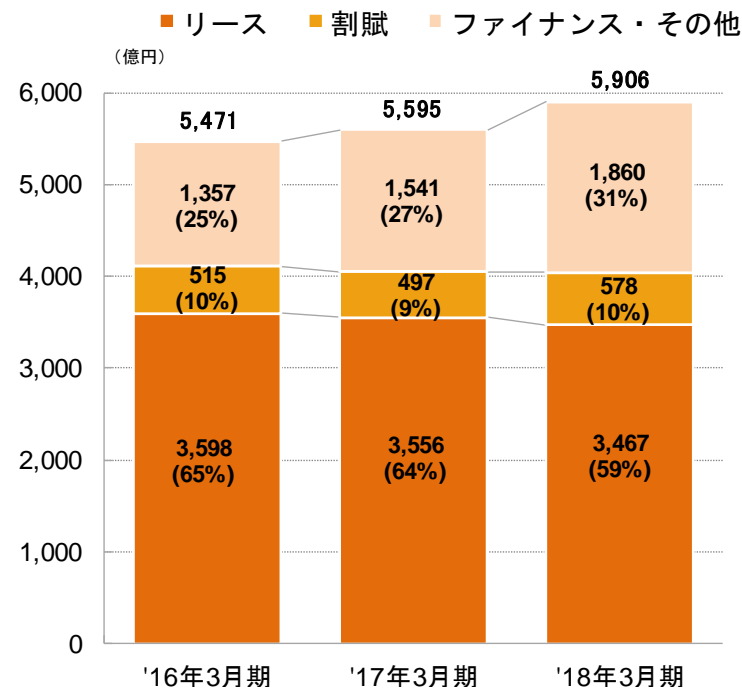
5. 営業の状況 契約実行高

■ 契約実行高

(単位: 億円)

		'16年3月期	'17年3月期	'18年3月期	前期比 増減
リース	商業及び サービス業用設備	428	482	591	+109
	情報通信機器 ・事務機器	726	744	923	+179
	産業機械・工作機械 ・土木建設機械	1,176	846	857	+10
	輸送機器	504	727	485	△241
	医療機器	123	113	124	+11
	その他	638	642	484	△157
リース 計		3,598	3,556	3,467	△89
割賦		515	497	578	+80
ファイナンス		1,239	1,455	1,632	+177
その他		118	86	228	+142
合計		5,471	5,595	5,906	+311

■ 契約実行高の推移 (契約種別シェア: %)

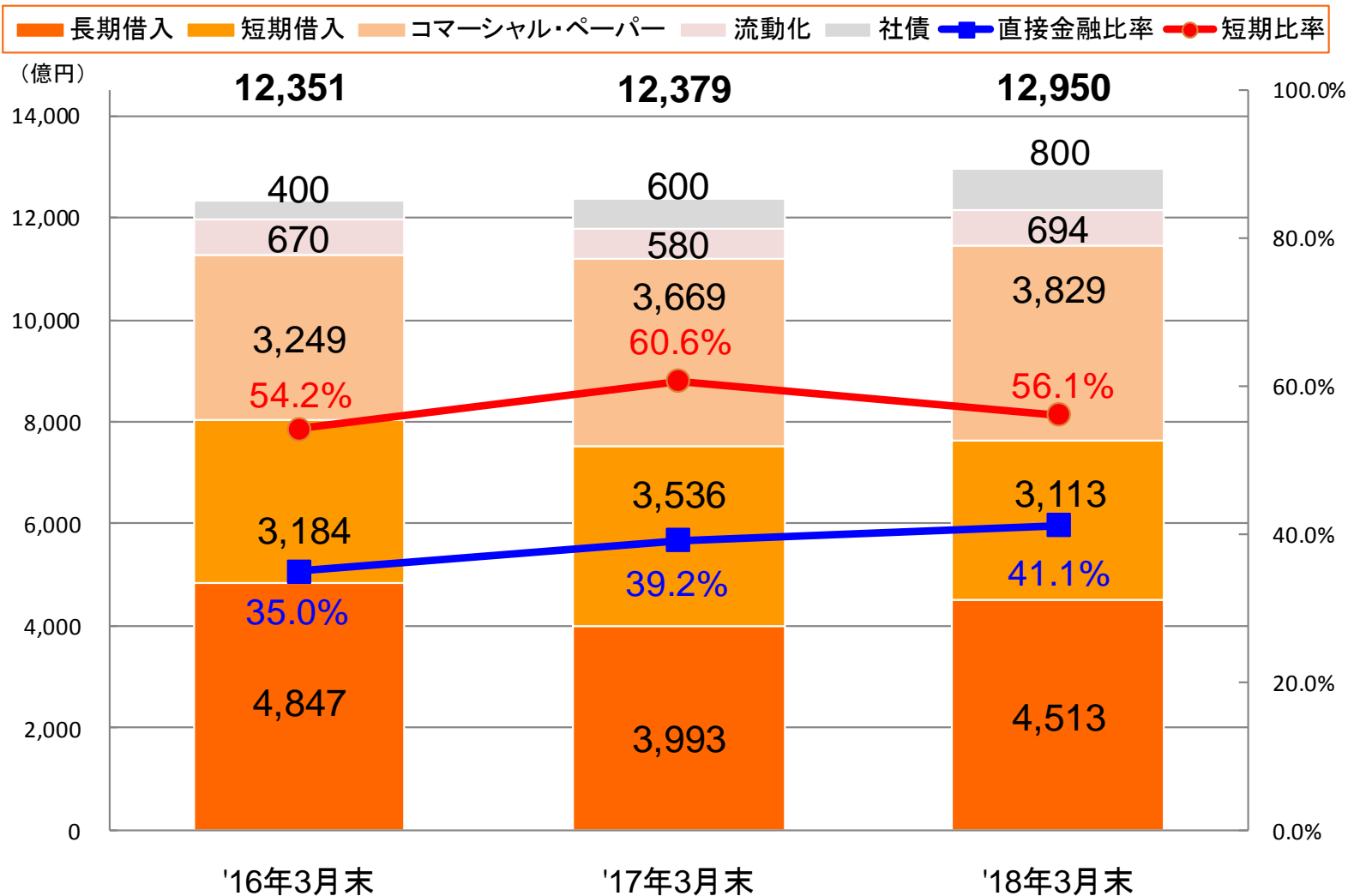


主な内容

- リース契約実行高
ICT分野向け取組みなどが堅調に推移したが、
アグリ分野の前期反動等もあり、前期比減少。
- ファイナンス契約実行高
国内外の大口案件が寄与し、前期比増加。

6. 資金調達状況(1)

■ 資金調達構造(期末残高の推移)



※短期借入には一年内返済予定長期借入金を含む

6. 資金調達状況(2)



JA三井リース

■ 資金調達残高推移

(単位:億円)

	'16年3月末		'17年3月末		'18年3月末		前期末比
		構成比		構成比		構成比	
間接調達	8,031	65.0%	7,529	60.8%	7,626	58.9%	+ 96
社債	400	3.3%	600	4.9%	800	6.2%	+ 200
CP	3,249	26.3%	3,669	29.6%	3,829	29.6%	+ 159
流動化	670	5.4%	580	4.7%	694	5.3%	+ 114
直接調達	4,319	35.0%	4,850	39.2%	5,324	41.1%	+ 474
合計	12,351	100.0%	12,379	100.0%	12,950	100.0%	+ 570

■ 長短資金調達推移

(単位:億円)

	'16年3月末		'17年3月末		'18年3月末		前期末比
		構成比		構成比		構成比	
短期(*1)	6,693	54.2%	7,504	60.6%	7,266	56.1%	Δ237
長期	5,658	45.8%	4,875	39.4%	5,683	43.9%	+ 808
合計	12,351	100.0%	12,379	100.0%	12,950	100.0%	+ 570

(*1) 一年以内返済予定の長期債務を含む

■ 資金コスト推移

(単位:億円)

	'16年3月期	'17年3月期	'18年3月期	前期比
資金コスト(*2)	126	109	114	+ 4

(*2) 資金コスト=資金原価+支払利息

■ 格付情報(2018年3月末現在)

R&I (格付投資情報センター)	長期 A-	(方向性: 安定的)
	短期 a-1	(CP発行限度額: 4,500億円)
JCR (日本格付研究所)	長期 A	(見通し: 安定的)
	短期 J-1	(CP発行限度額: 4,500億円)

■ 主な取引金融機関

農林中央金庫
 株式会社三井住友銀行
 三井住友信託銀行株式会社
 株式会社三菱東京UFJ銀行
 株式会社みずほ銀行
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 株式会社日本政策投資銀行
 日本生命保険相互会社
 信金中央金庫
 全国32のJA信連等

7. 中期経営計画概要(2017年4月～2020年3月)

「Real Change 2020」

～独自性の追求による事業の発展を通じたプレゼンス向上と企業価値最大化～

- I. 専門性を極めたユニークな営業の柱の構築による収益の多様化
- II. 戦略的アライアンス・買収を通じた事業推進力の強化
- III. 経営資源の戦略的配分と成長を後押しする多様な人材力の強化
- IV. 企業の成長基盤となる「規律あるマネジメント態勢」の確立

◆戦略分野

◆注力分野

基本方針

食農



ICT



環境エネルギー



メディカル・医療モール



自動車



半導体



不動産



流通・物流



機械



船舶・貨車・航空機



定量目標

	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (予想)	2020年3月期 (目標値)
税引前当期純利益	238億円	244億円	240億円	300億円
ROA※	1.53%	1.48%	1.53%	1.60%
営業資産残高	14,616億円	15,149億円	15,785億円	19,000億円

※信用コスト控除前営業利益/営業資産残高 (%)

8. 中計の取組み状況(1)

■ 戦略分野の取組み状況(食農分野)

TOPICS① チリにて銅合金製生簀システムのリース事業開始

- 当社は、Innovaciones en Cobre S.A.（三井物産株式会社の戦略的パートナーであるチリ国営銅公社：Corporación Nacional del Cobre de Chile（以下「コデルコ社」）の連結子会社）が所有するリース資産である銅合金製生簀（以下銅製生簀）を買い取り、チリ国をはじめ世界各国にて銅製生簀システムの販売・保守を世界的に手掛けるEcosea Farming SpA（以下「エコシー社」）とリース契約を締結。
- 今後はエコシー社のファイナンスパートナーとして、銅製生簀システムのリース事業をグローバルに展開していく。

取引概要

対象物件	銅製生簀（中古）
設置場所	チリ国南部沖合
購入先	Innovaciones en Cobre S.A. （コデルコ社連結子会社）
借主	Ecosea Farming SpA
使用者	在チリ 大手鮭養殖事業者

8. 中計の取組み状況(2)

■ 戦略分野の取組み状況(食農分野)

TOPICS② 新規就農者支援総合プログラムをリリース

- 農業生産基盤の維持・拡大に向け新規就農者を支援する総合プログラム「スタートアップサポート」をリリース。
- スタートアップサポートは新規就農者のニーズに応じて「トライ」と「スクラム」の2つの商品で構成。
- 専門性を活かした食農ビジネスを推進することで、農業所得向上や地域活性化に貢献していく。

スタートアップサポートの概要

トライ	営農経験3年未満の新規就農者を対象に主に10百万円までのファイナンスニーズに対応する商品。
スクラム	地域の関係団体と連携して、地域特性に応じたファイナンススキームを構築。新規就農者を地域で一体となってサポートするオーダーメイド型の商品。

■ 戦略分野の取組み状況(ICT分野)

TOPICS③ 社内ベンチャーキャピタル・ファンドを創設

- 先進的な事業を展開しているスタートアップ企業等への投資を通じて、リース会社独自の機能の発揮や将来の業務連携により、共に成長していくことを目的として社内ベンチャーキャピタル・ファンドを創設。
- 国内外の有力ベンチャーキャピタルやアドバイザーも活用することで、投資機会を拡充していく。

社内ベンチャーキャピタル・ファンドの概要

総投資枠	50億円 (中期経営計画期間内)
投資対象セクター	当社事業と親和性のある業界 (ICT関連分野、環境エネルギー分野、 メディカル分野、農業周辺技術など)
投資対象	スタートアップ企業、及びスタートアップ企業等を対象とするファンド

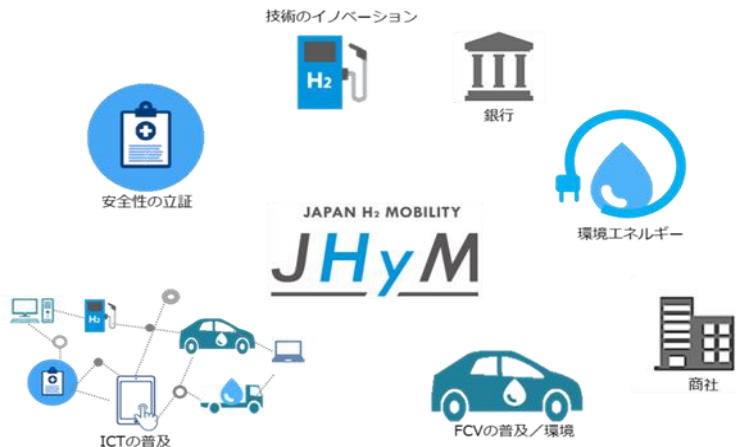
8. 中計の取組み状況(3)

■ 注力分野の取組み状況 ～「モノ」「事業」「金融」起点ビジネス～

TOPICS④ 日本水素ステーションネットワーク合同会社に出資

- 水素ステーション整備の推進役として設立された日本水素ステーションネットワーク合同会社(JHyM)に出資。
- 当社グループが有する物融機能を活用し、水素ステーションネットワークのインフラ整備に貢献するとともに水素社会実現の一翼を担っていく。

JHyMに参画する各社が有する強み

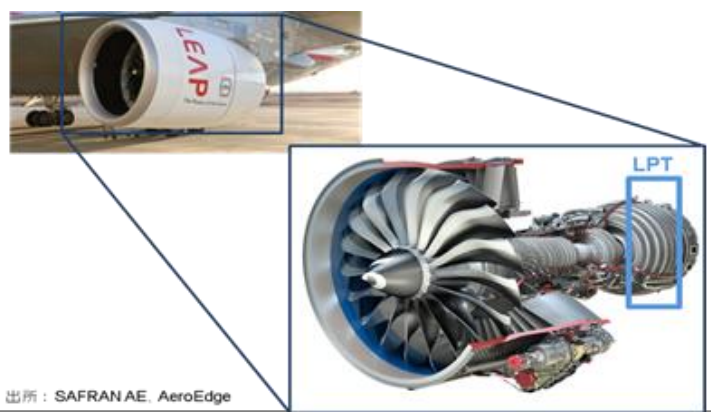


※参画会社：トヨタ自動車(株)、日産自動車(株)、本田技研工業(株)、J X T Gエネルギー(株)、出光興産(株)、岩谷産業(株)、東京ガス(株)、東邦ガス(株)、日本エア・リキード(株)、豊田通商(株)(株)日本政策投資銀行、**JA三井リース(株)**、損害保険ジャパン日本興亜(株)、三井住友ファイナンス&リース(株)、N E Cキャピタルソリューション(株)、未来創生ファンド

TOPICS⑤ 航空機エンジン部品を手掛けるAeroEdge社へ出資

- 航空機エンジン用部品の製造・販売メーカーであるAeroEdge株式会社（本社：栃木県足利市）の第三者割当増資を引き受け。
- AeroEdgeの持つ素形材加工技術は、自動車産業分野、ロボット・自動化分野における部品の軽量化、高機能化へ寄与すると期待しており、当該分野でのファイナンスサポートを通じて、さらなる事業領域の拡大を図っていく。

AeroEdge社の製品 <新型民間航空機エンジン「LEAP」に搭載される低圧タービン（LPT）ブレード>



出所：SAFRAN AE, AeroEdge

添付資料

連結貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	1,484,293	流動負債	830,989
現金及び預金	36,145	支払手形及び買掛金	40,986
受取手形	7	短期借入金	220,382
割賦債権	140,089	1年内償還予定の社債	10,000
リース債権及びリース投資資産	904,328	1年内返済予定の長期借入金	90,931
営業貸付金	294,736	コマーシャル・ペーパー	382,967
その他の営業貸付債権	63,803	債権流動化に伴う支払債務	22,367
賃貸料等未収入金	3,213	リース債務	8,429
その他の営業資産	11,754	未払法人税等	4,651
有価証券	10	繰延税金負債	2
商品	1,277	割賦未実現利益	12,119
繰延税金資産	4,117	賞与引当金	1,525
その他	29,942	役員賞与引当金	20
貸倒引当金	△ 5,132	資産除去債務	1,271
		その他	35,333
固定資産	163,221	固定負債	602,472
有形固定資産	107,569	社債	70,000
賃貸資産	105,734	長期借入金	451,314
賃貸資産	104,489	債権流動化に伴う長期支払債務	47,085
賃貸資産前渡金	1,245	繰延税金負債	2,005
社用資産	1,834	退職給付に係る負債	6,424
		預り保証金	24,276
		資産除去債務	446
		その他	919
無形固定資産	3,345	負債合計	1,433,462
賃貸資産	376	純資産の部	
のれん	2	株主資本	211,870
ソフトウェア	2,805	資本金	32,000
その他	160	資本剰余金	66,282
		利益剰余金	113,588
投資その他の資産	52,305	その他の包括利益累計額	△ 911
投資有価証券	43,533	その他有価証券評価差額金	4,366
破産更生債権等	1,114	繰延ヘッジ損益	△ 81
繰延税金資産	682	為替換算調整勘定	△ 4,102
その他	7,991	退職給付に係る調整累計額	△ 1,094
貸倒引当金	△ 1,015		
		非支配株主持分	3,093
		純資産合計	214,052
資産合計	1,647,515	負債純資産合計	1,647,515

連結損益計算書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日

(単位:百万円)

科 目	金	額
売上高		450,308
売上原価		403,211
売上総利益		47,096
販売費及び一般管理費		25,304
営業利益		21,791
営業外収益		
受取利息	35	
受取配当金	342	
持分法による投資利益	321	
為替差益	2,322	
その他	64	3,085
営業外費用		
支払利息	304	
社債発行費	160	
その他	2	466
経常利益		24,410
特別利益		
固定資産売却益	20	
投資有価証券売却益	82	102
特別損失		
固定資産除売却損	8	
投資有価証券売却損	6	
投資有価証券評価損	8	
関係会社株式売却損	83	
ゴルフ会員権評価損	1	108
税金等調整前当期純利益		24,405
法人税、住民税及び事業税	7,184	
法人税等調整額	△ 306	6,877
当期純利益		17,527
非支配株主に帰属する当期純利益		334
親会社株主に帰属する当期純利益		17,192